

船舶事故ハザードマップについて

～地図から探せる事故とリスクと安全情報～

運輸安全委員会

平成25年11月

船舶事故ハザードマップについて

名 称：船舶事故ハザードマップ

目 的：船舶交通の安全性の更なる向上のため、
地図上に過去の事故やその内容を表示させるとともに、その海域が抱えるリスクを事故の発生場所に重ねて表示することにより、船舶関係者に注意を喚起し、事故の再発を防止すること。

公開日：平成25年5月29日（水）

※英語版は平成25年9月25日（水）

船舶事故ハザードマップの表示例















“来島海峡” 付近

検索項目の地名・構造物等に“来島海峡”と入力し表示をクリックすると来島海峡を中心に船舶事故等のマークが表示されます。

項目	事故等名
1	プレジャーボート 乗損
2	貨物船 衝突(灯浮標)
3	液体化学薬品ばら積船 衝突
4	プレジャーボート 運航不能(主機始動電源喪失)
5	漁船 乗損
6	ケミカルタンカー 乗損
7	漁船 転覆
8	貨物船 乗損
9	貨物船 乗損
10	巡視船 旅客船 衝突
11	漁船 バンブー 乗損

船舶事故ハザードマップの表示例

ハザードマップに表示されるマーク例

衝突 	衝突：重大 	気象（アメダス） 	海象（ライブカメラ） 
乗揚 	乗揚：重大 	漁場 	漁法 
転覆・沈没 	転覆・沈没：重大 	委員会設置前に発生した事故： 衝突 	委員会設置前に発生した事故： 乗揚 
火災・爆発 	火災・爆発：重大 	事務局・地方事務所からのお知らせ（提言・情報提供・分析） 	論文等 
その他 	その他：重大 		

船舶事故ハザードマップの表示例

“吹き出し” 例

マークをクリックすると吹き出しを表示

MA2011-4
船舶事故調査報告書

旅客フェリー
ケミカルタンカー 衝突

2010/00/00 12:30
旅客フェリー
及びケミカルタンカー
は、共に来島海峡航路を南
東進中、平成22年00月00日12
時30分30秒ころ同航路の西水道
北口付近において衝突した。

選択すると、事故等調
査報告書を見ることが
できます。

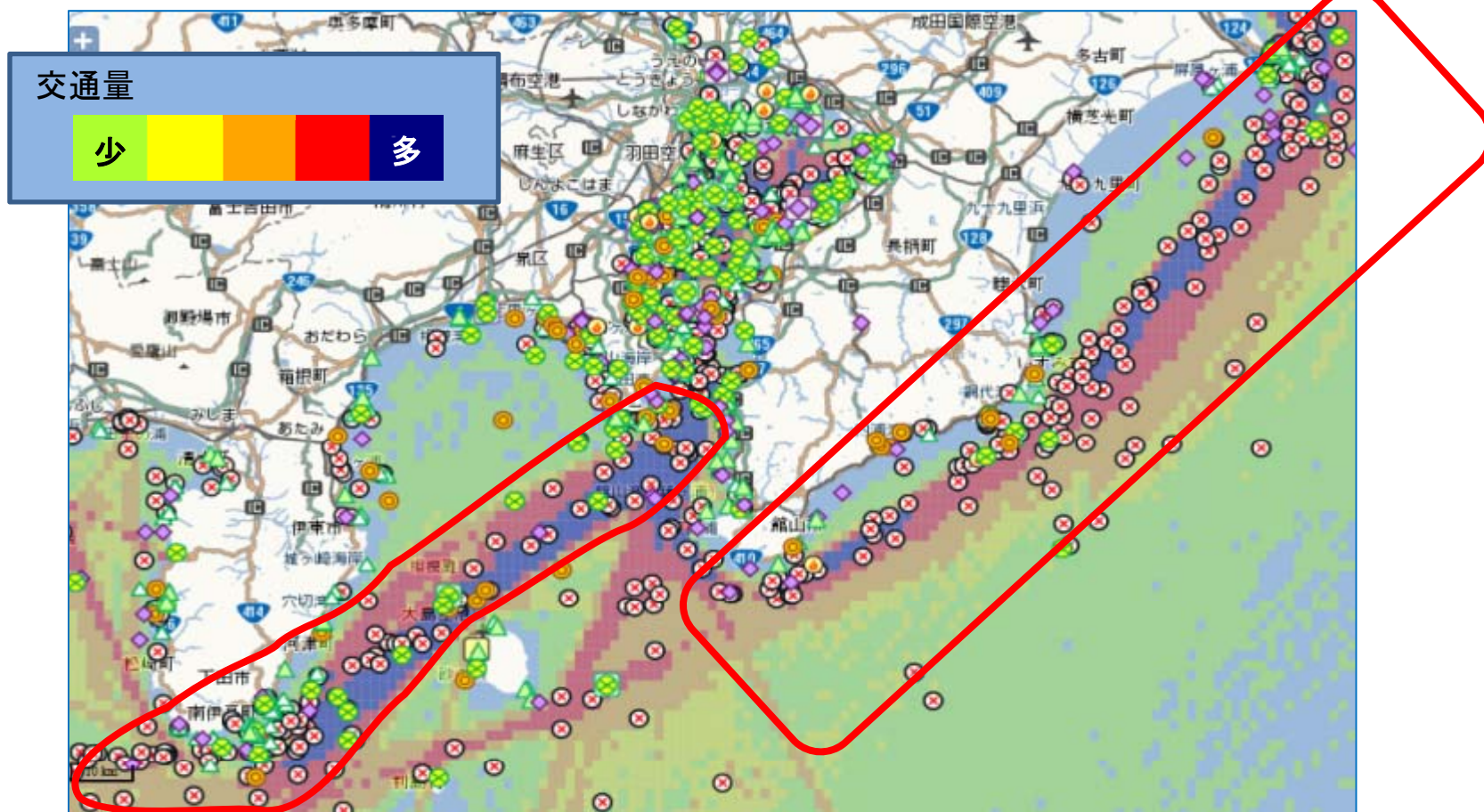
事故の概要を確認する
ことができます。

吹き出しの下部に画像等の表示があれば、選
択すると、動画や資料を見ることができます。

船舶事故ハザードマップの表示例

“東京湾” と “交通量” を表示した例

東京湾付近に交通量を表示（500トン以上の船舶搭載のAISより情報を作成）した例です。
 AIS・・・自動船舶識別装置（Automatic Identification System）



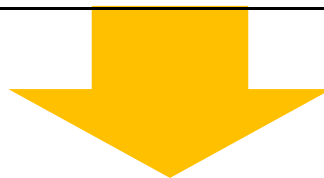
交通量の多い場所に沿って衝突事故が発生している。

船舶事故ハザードマップへの期待の声

海事・水産関係者等からの“声”

海事・水産関係者等と意見交換を行い以下の“声”をいただいております。

海運	<ul style="list-style-type: none"> ・ 船員の教育・安全講習等に利用したい。 ・ 季節や時間帯等で検索し、自社船の安全運航に役立てたい。
水産	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各都道府県の漁業指導担当者及び漁業協同組合の安全講習や会議等で活用したい。
プレジャーボート (マリーナ関係者)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天候の悪化が予想される際に、出航することの危険性や浅所を航行する際の注意すべき事などを判りやすくプレジャーボート利用者に伝えることができる。
船員教育・学識経験者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故が実際にどのような場所が多いかを生徒に伝えやすい。 ・ 過去の事例から発生するリスクを見ることが概観することも、詳しく見ることもできるので研究に利用したい。



適切な情報提供に努め、さらなる内容の充実に努めて参ります。

周知活動(1)

東京：運用開始前に意見交換を行った海事関係団体・事業者等（約50団体）へ説明
 地方事務所：管轄内の関係行政機関、漁協、マリーナ等へ説明
 その他、地方事務所と連携して以下の周知活動を行った。

・講師派遣

年月日	会議名	主催	事務所
5月15日	平成25年度海上特別委員会	(一社)大日本水産会	東京
6月 5日	北海道地区海難防止強調推進連絡会議	海上保安協会北海道支部	函館
6月20日	第3回津軽海峡海難防止研究会	函館海上保安部	函館
6月28日	全国漁青連総会	全国漁協同組合連合会	東京
7月25日	安全衛生管理実務担当者連絡協議会	船員災害防止協会	東京
7月29日	海事振興セミナー	(公財)九州運輸振興センター	東京
8月29日	安全衛生講習会	船員災害防止協会近畿支部	神戸
9月 2日	安全衛生講習会	船員災害防止協会沖縄支部	那覇
9月 3日	平成25年度漁業労働環境カイゼン対策会議	(一社)全国漁業就業者確保育成センター	東京
9月10日	安全衛生講習会	船員災害防止協会四国支部	広島
9月12日	安全衛生講習会	船員災害防止協会東北支部	仙台
9月13日	安全衛生講習会	船員災害防止協会関東支部	横浜
9月26日	漁協事務担当職員研修会	(一財)千葉県漁業振興基金	東京



海事振興セミナーでの発表（7月29日）
 内航海運事業者、旅客船事業者等から約160名が参加

周知活動(2)

- ・ 機関誌等への掲載
関係機関の機関誌、広報誌等へ活用方法の記事を掲載

時期等	機関紙等名	発行元
4月発行	ふねとうみ	(公財)海難審判・船舶事故調査協会
5月発行	波濤	漁船保険中央会
5月発行	日本海事新聞	㈱日本海事新聞社
5月発行	内航海運新聞	㈱内航新聞社
5月発行	日刊水産経済新聞	㈱水産経済新聞社
6月発行	水産界	(一社)大日本水産会
7月発行	船員と災害防止	船員災害防止協会
7月発行	漁協	全国漁業協同組合連合会
7月発行	九州うんゆジャーナル	(公財)九州運輸振興センター
7月発行	月刊・共有船	(独法)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
9月発行	Captain	(一社)日本船長協会
9月発行	月刊・共有船	(独法)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
9月発行	ふねとうみ	(公財)海難審判・船舶事故調査協会
10月発行	船員と災害防止	船員災害防止協会
10月発行	ボート倶楽部	㈱舵社
10月発行	Ocean Newsletter	(一財)シップ・アンド・オーシャン財団
11月発行予定	Captain	(一社)日本船長協会
平成26年1月予定	国土交通	国土交通省
平成26年3月予定	船と海上気象	気象庁

掲載例



周知活動(3)

- ・ポスター配布
A2版で印刷（500部）し、地方運輸局、日本小型船舶検査機構各支部、地方事務所等約100か所へ配布



旅客ターミナルの待合室



旅客船棧橋の待合室



周知活動(4)

- ・パンフレット配布
 - A4版に両面で印刷(10,000部)し、地方事務所、漁業関係者、マリナー等へ配布

表



裏



旅客ターミナル受付に設置



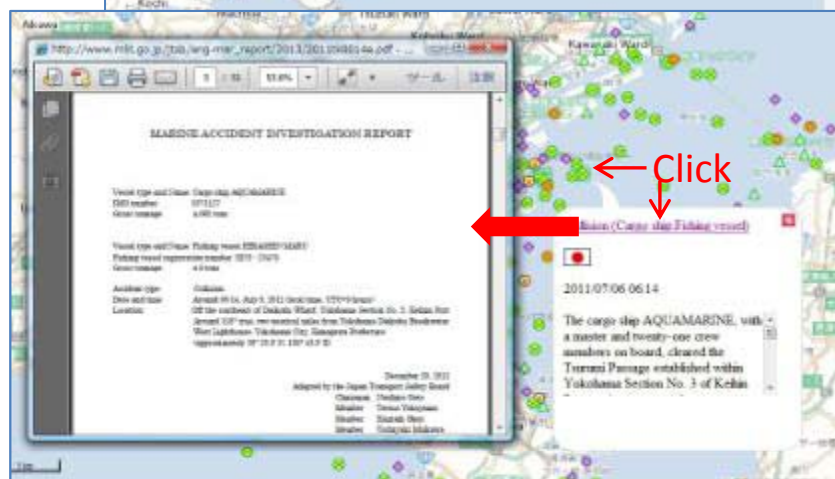
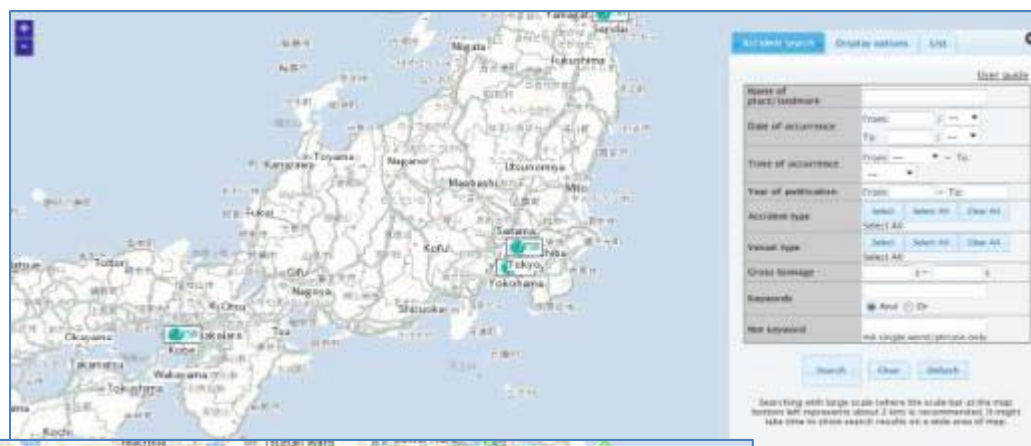
英語版船舶事故ハザードマップ

英語版船舶事故ハザードマップ

トップページ http://jtsb.mlit.go.jp/hazardmap/index_en.html

(平成25年9月25日公開)

日本近海の危険海域、事故の傾向、事故事例等をもとに、自社船の外国人船員に対する安全教育や外国船への情報提供に利用できます。



事故調査報告書表示例



事故が多発している海域での注意喚起情報表示例

英語版船舶事故ハザードマップ

英語版船舶事故ハザードマップの国際発信について

年月日	会議名	場所
9月9日～10日	第9回欧州船舶事故調査官会議 (EMAIF9)	スイス・インターラーケン
10月28日～30日	第22回国際船舶事故調査官会議 (MAIF22)	韓国・釜山
平成26年7月14日 ～18日	第1回IMO規則実施小委員会	イギリス・ロンドン

会議名 第9回欧州船舶事故調査官会議
派遣者 船舶事故調査官
派遣国 スイス
講演名 船舶事故ハザードマップの概要
参加国 イギリス、ドイツ、日本、欧州海事安全庁等、18の国と機関

会議名 第22回国際船舶事故調査官会議
派遣者 船舶事故調査官
派遣国 韓国
講演名 船舶事故ハザードマップの概要
参加国 米国、韓国、日本、ドイツ、フランス、オランダ、カナダ等、24の機関

